



Future Transmission Group

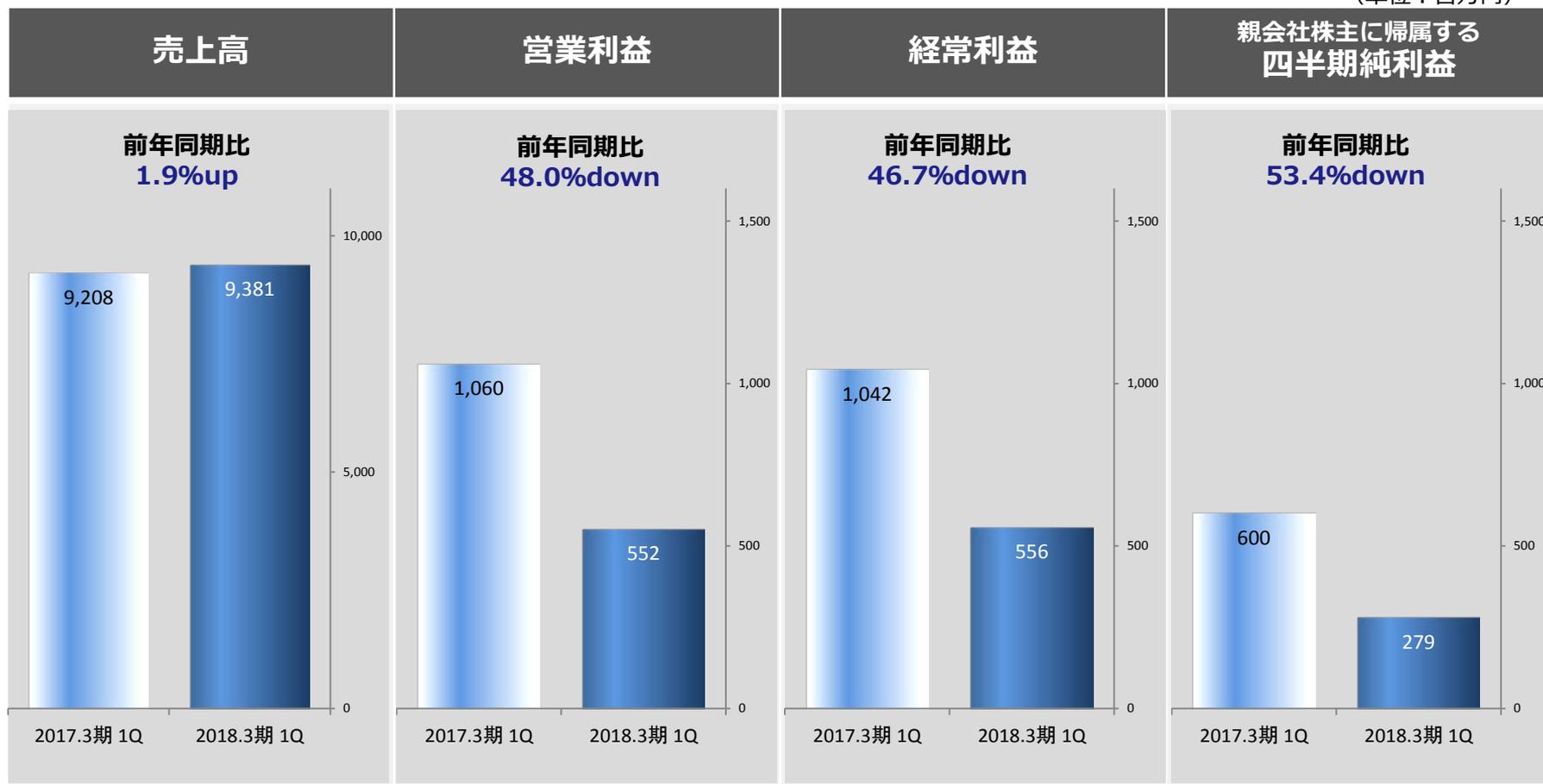
2018年3月期 第1四半期
決算補足資料

証券コード : 2763

2018年3月期 第1四半期 決算概要

- ◆ 売上高 93億81百万円 前年同期比 1.9%増加
- ◆ 営業利益 5億52百万円 前年同期比48.0%減少
- ◆ 経常利益 5億56百万円 前年同期比46.7%減少
- ◆ 四半期純利益 2億79百万円 前年同期比53.4%減少

(単位：百万円)



セグメント別売上、利益の内訳

- ◆ 法人事業 売上高 64億35百万円 セグメント利益 5億64百万円
- ◆ コンシューマ事業 売上高 29億97百万円 セグメント利益 77百万円

(単位：百万円)

区分	法人事業	コンシューマ事業	計	全社費用等 調整額	合計
売上高	6,435	2,997	9,432	△ 50	9,381
セグメント利益	564	77	641	△ 89	552
(売上対比)	8.7%	2.5%	6.7%		5.8%

- ◆ 顧客ニーズに直結した営業活動再徹底、クレーム抑止体制構築・業務改善の推進
- ◆ 新卒社員121名入社 長時間労働抑止等社員の労働環境の整備
- ◆ 結果、4月度及び5月度の売上高が一時的に低下 売上高の低下に伴いセグメント利益低下
- ◆ ストックサービス節水装置JETのレンタル販売強化の為、営業コストが先行発生
- ◆ 電力サービス（ハルエネでんき）販売部隊の新規組織編制も立上げの遅れ

(単位：百万円)

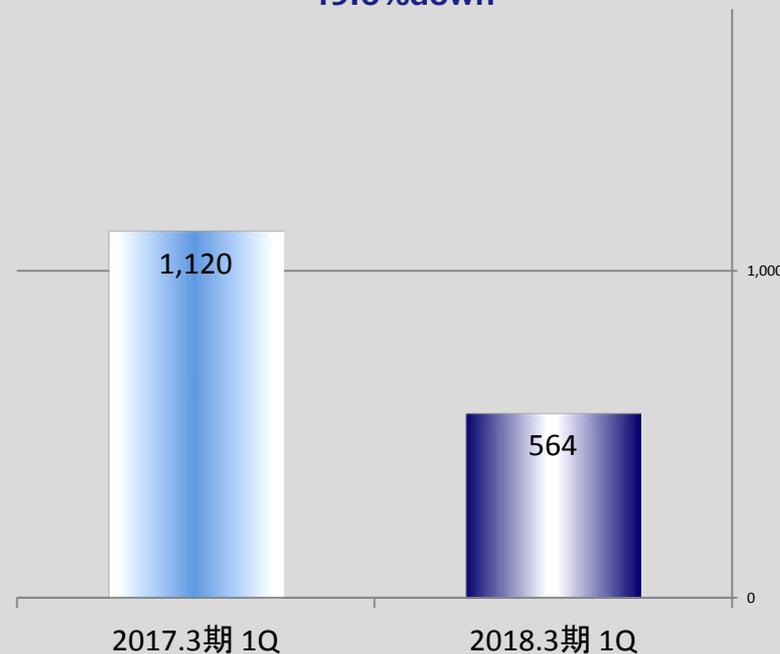
売上高

前年同期比
13.1%down



セグメント利益

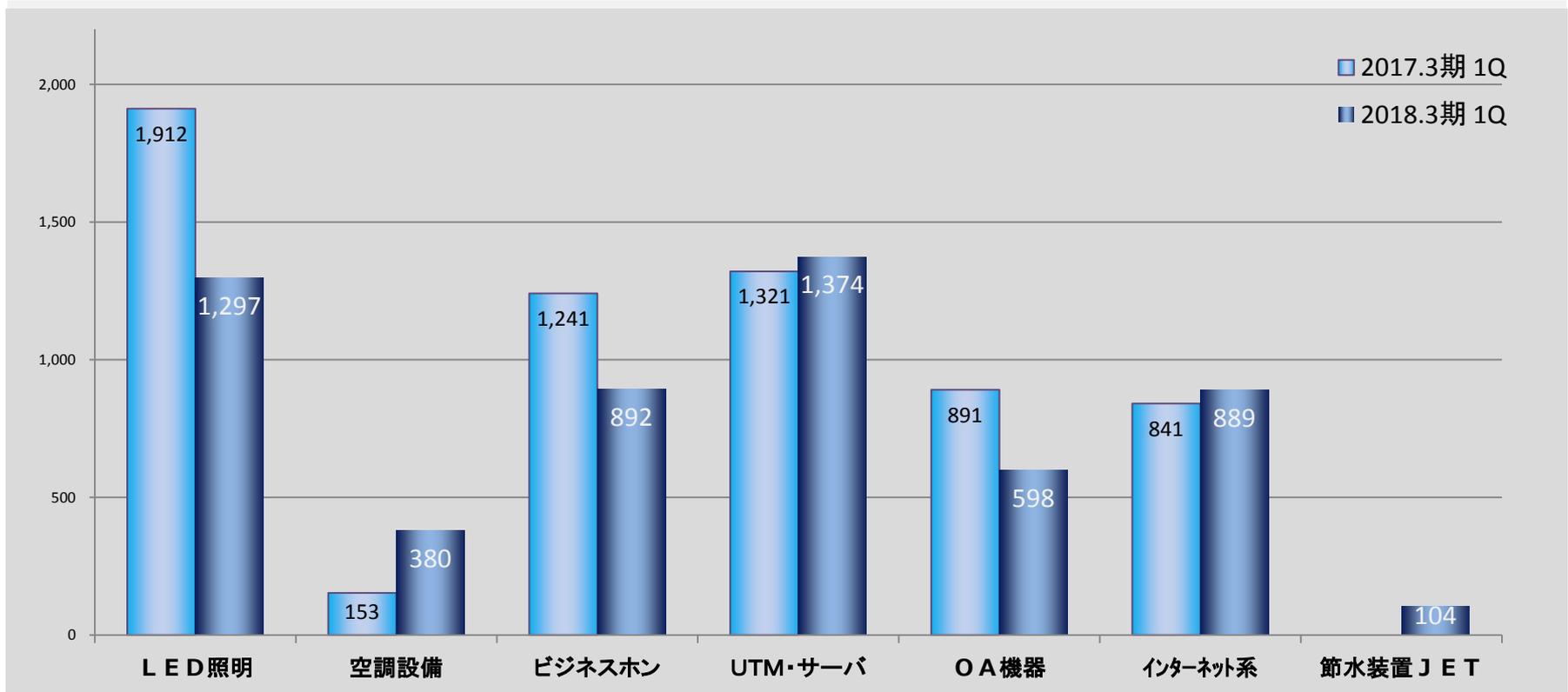
前年同期比
49.6%down



- ◆ LED照明 前年同期比 32.1%減少 O A 機器32.8%減少
- ◆ U T M ・ サーバ前年同期対比 4.0%増加
- ◆ 空調設備 前年同期比148.4%増加
- ◆ 節水装置 J E T が前年比プラス材料

(単位：百万円)

法人事業 商品別売上高前年同期比



- ◆ 売上高 29億62百万円 セグメント利益77百万円
- ◆ 光コラボ自社サービス「ひかり速トク」ストック売上高、太陽光発電設備・蓄電池の売上高増加
- ◆ セグメント黒字化

(単位：百万円)

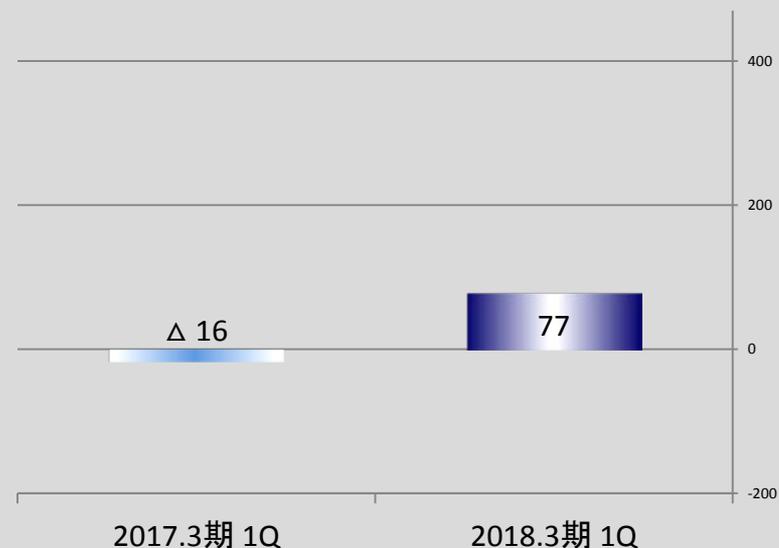
売上高

前年同期比
60.1%up



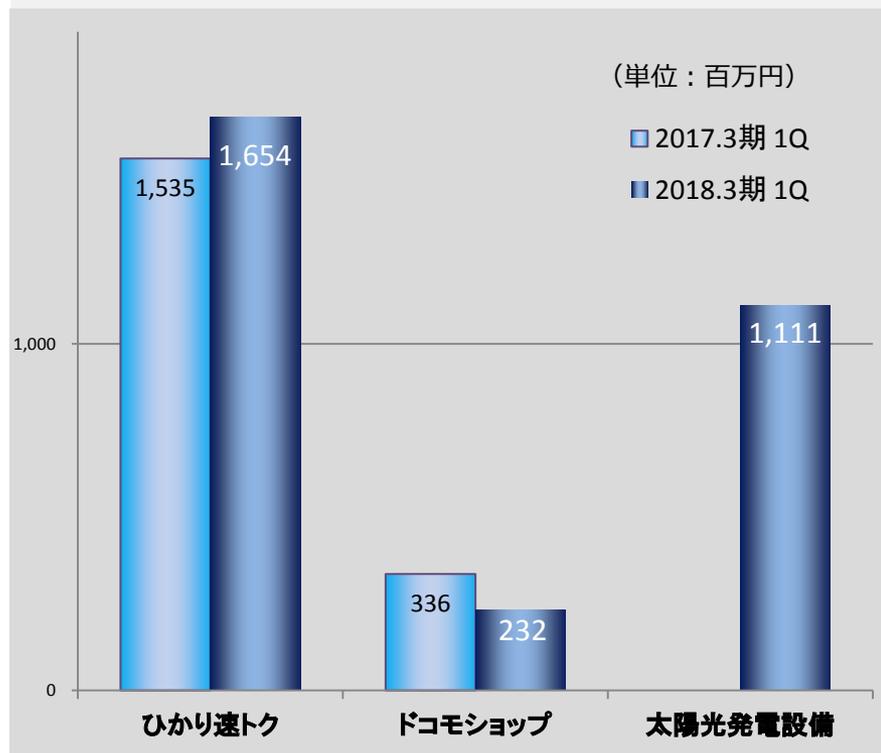
セグメント利益

前年同期比
93百万円 up



- ◆ スtockサービス「ひかり速トク」売上高 16億54百万円 前年同期対比7.7%増加
携帯キャリア等との競争環境の中で保有回線純減も前年同期対比は20,750回線増加の82,186回線保有
- ◆ アローズコーポレーション連結効果 太陽光発電設備・蓄電池販売11億11百万円

コンシューマ事業 商品別売上高前年同期比



ひかり速トク 保有回線数推移



2018年3月期 連結貸借対照表

- ◆総資産 222億75百万円 2017年3月対比12億45百万円減少
 - ・現金等3億70百万円減少 売掛金等6億26百万円減少
- ◆負債 103億97百万円 2017年3月対比 6億 8百万円減少
 - ・買掛金等4億96百万円減少 未払法人税1億97百万円減少
- ◆純資産 118億77百万円 2017年3月対比 6億37百万円減少
 - ・剰余金配当6億64百万円減少

単位：百万円	2016年6月	2017年6月	前年同期 対比	2017年3月	前年末 対比
流動資産	15,524	18,078	116.5%	19,300	93.7%
内 受取手形売掛金	5,973	6,640	111.2%	7,267	91.4%
内 商品・製品	1,420	1,566	110.3%	1,788	87.6%
固定資産	3,967	4,196	105.8%	4,219	99.5%
総資産	19,492	22,275	114.3%	23,520	94.7%
流動負債	7,443	7,458	100.2%	8,080	92.3%
内 社債・借入金	768	1,184	154.2%	1,237	95.7%
固定負債	156	2,938	1,883.3%	2,924	100.5%
内 社債・借入金	72	2,822	3,919.4%	2,792	101.1%
純資産	11,891	11,877	99.9%	12,515	94.9%

2018年3月期 計画概要

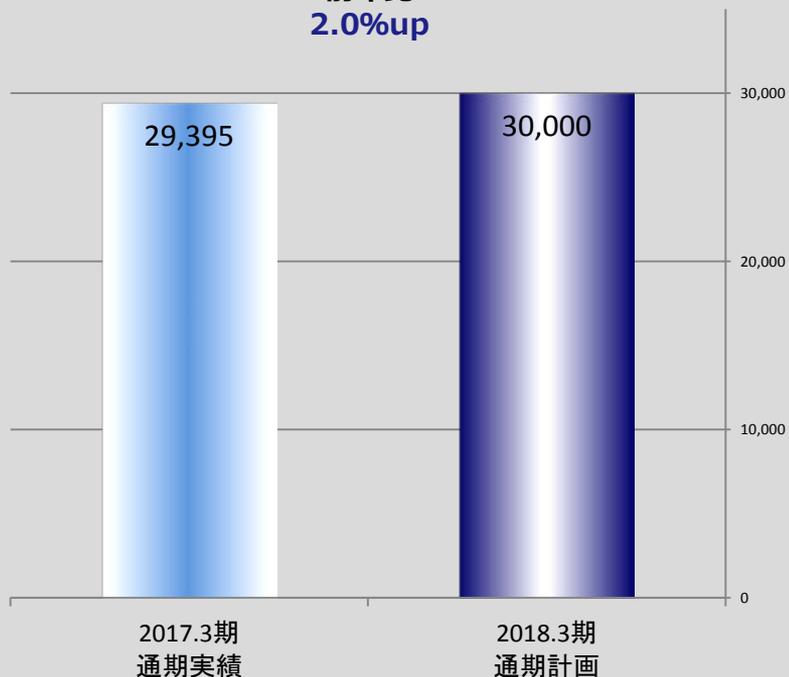
第1四半期の遅れを第3・第4四半期で取り戻すべく以下を強化

- ◆ 2016年新卒社員、2017年新卒社員の教育強化⇒戦力化 社員一人あたりの生産性の向上
- ◆ 空調機器（エアコン）販売の強化
- ◆ 電力サービス（ハルエネでんき）販売の立上げ
- ◆ 海外事業インドネシア営業開始

(単位：百万円)

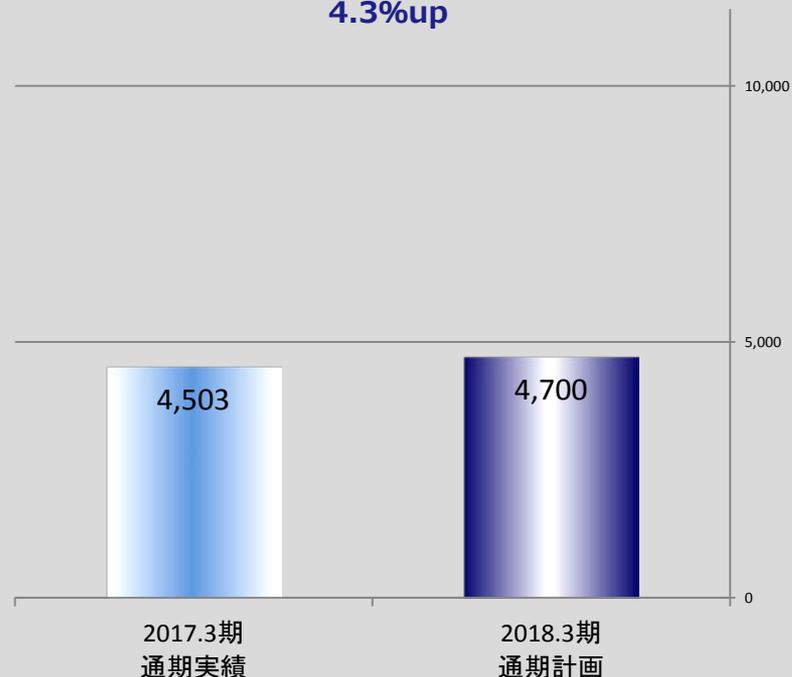
売上高

前年比
2.0%up



営業利益

前年比
4.3%up

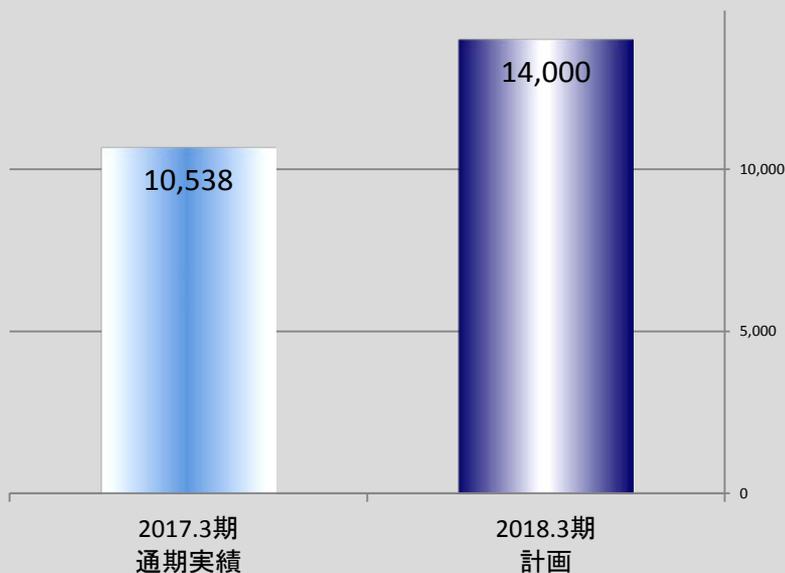


- ◆ 光コラボの保有回線数増加により黒字化
- ◆ アローズコーポレーション連結グループ入り効果 売上高大幅up
- ◆ ドコモショップ横ばい

(単位：百万円)

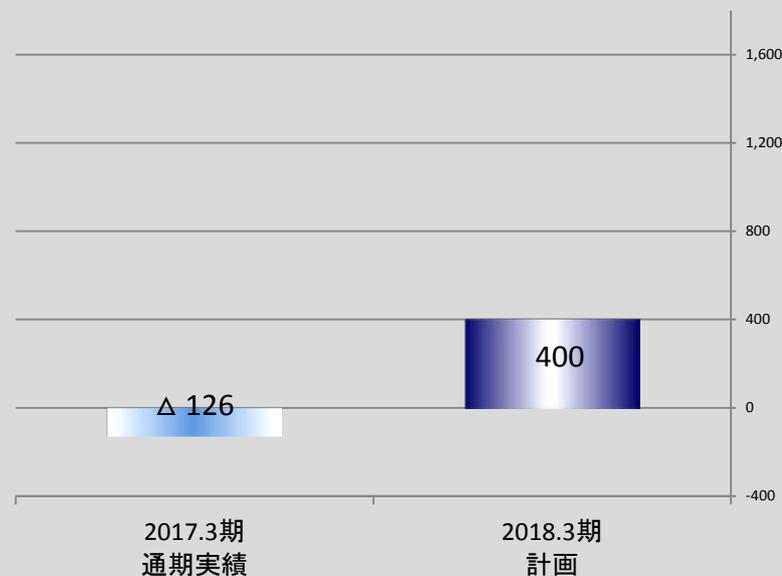
売上高

前年同期比
32.8%up

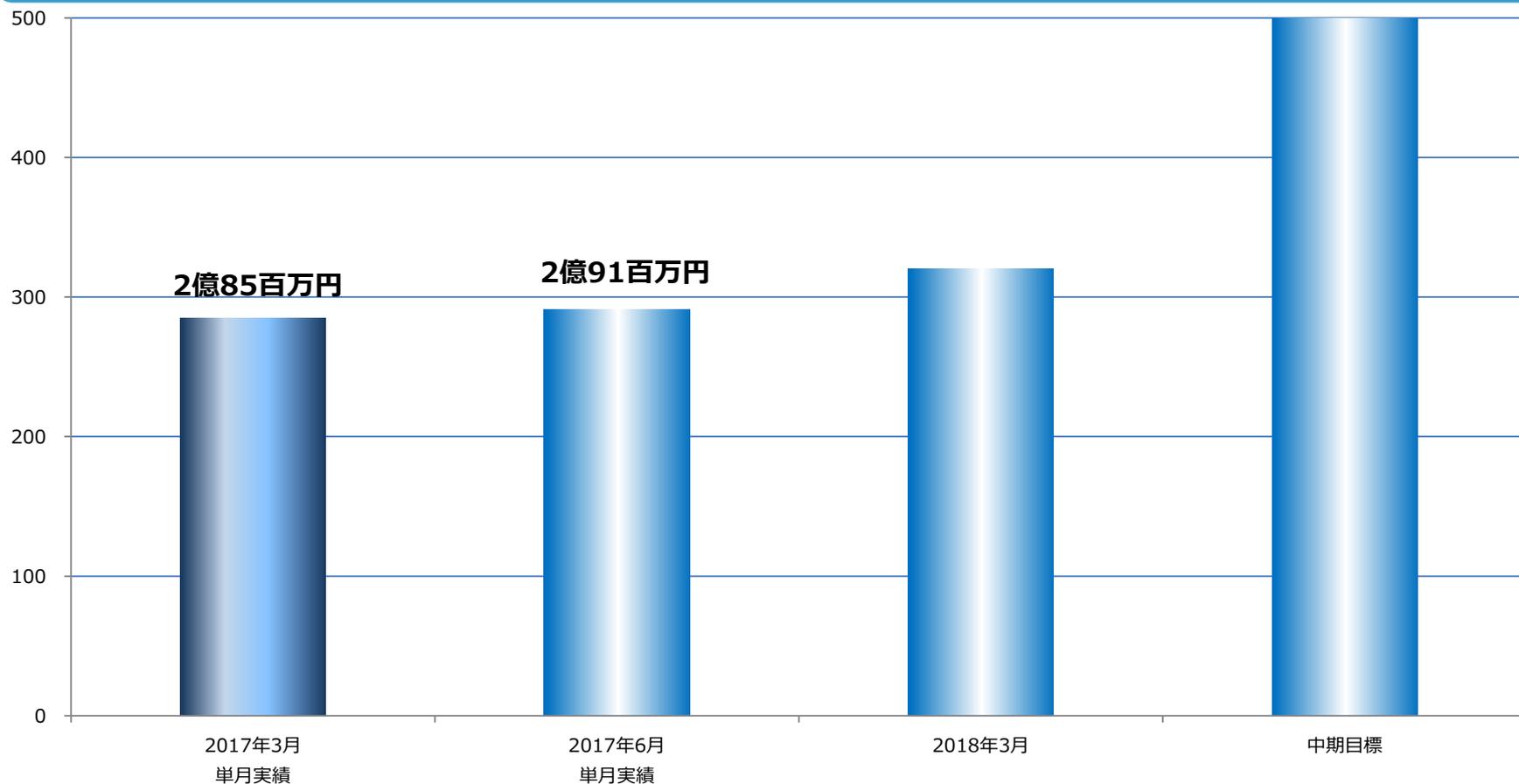


営業利益

前年同期比
5億26百万円増加



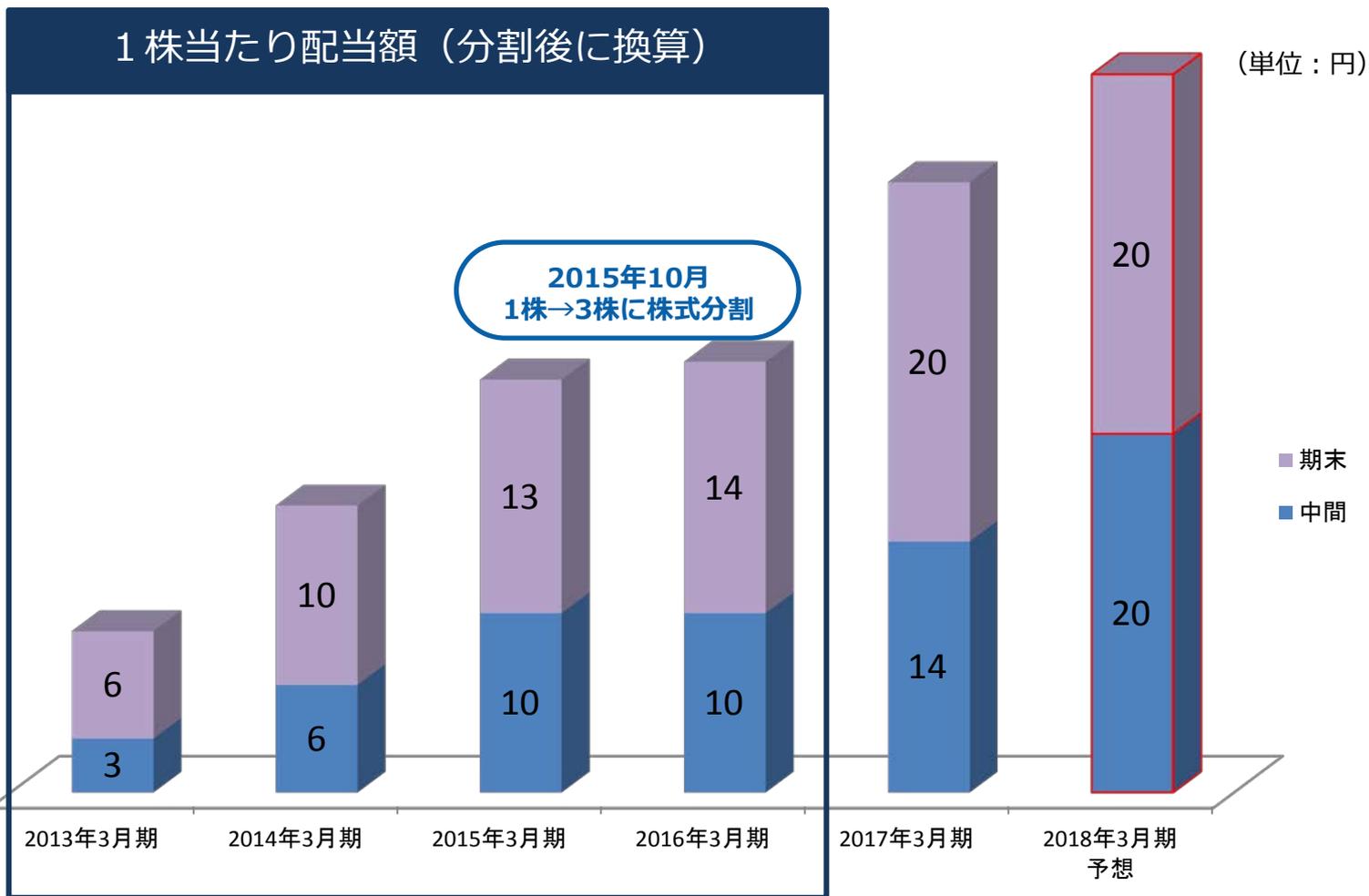
- ◆ 2017年6月度の月額ストック粗利益額は、2億91百万円の着地
- ◆ 光コラボ「ひかり速トク」「FT光」が横ばい
- ◆ 節水装置JETが好調・増加
- ◆ 電力サービス「エフエネでんき」「FTでんき」の立上げ強化
- ◆ 中期ストック目標 単月粗利益5億円・年間60億円



(単位：百万円)

	2017年 3月期 【実績】	2018年 3月期 【業績予想】	対前期 増減	対前期 増減率
売上高	39,712	44,000	4,288	10.8%増
営業利益	4,204	4,800	596	14.1%増
(営業利益率)	10.6%	10.9%	—	—
経常利益	4,165	4,800	635	15.2%増
(経常利益率)	10.5%	10.9%	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,273	2,650	377	16.5%増
(当期純利益率)	5.7%	6.0%	—	—

2018年3月期 配当予想 年間 40円 配当性向50%



参考情報

法人事業

環境関連 省エネルギーサービス

情報通信サービス

複合機 O A 機器機

ビジネスホン



U T M (統合脅威管理)



サーバ

Web 関連サービス

インターネット接続サービス

LPO PACKAGE アドマッチョ

ORIGINAL CMS

WEBサイト制作

LED蛍光灯 ステップ調光システム

LED蛍光灯 工事レスタイプ

水銀灯タイプ LED

ダウンライト



空調設備



節水装置 J E T

小売電気事業者



Future Energy
ハルエネ でんき

施工・保守サービス

ビジネスホン施工

太陽光発電設備施工

LED照明施工

蓄電池、太陽光発電設備



ドコモショップ



インターネットサービス



FVNO (仮想固定通信事業者)



回線取次サービス

コンシューマ事業

- ◆ 現状のサービス一覧は以下の通り
順次新サービスを開発、展開していく予定

情報通信サービス		環境関連その他サービス	
光コラボ 	N T T 東日本・西日本が提供するインターネット回線の当社ブランド商品 法人向けは「F T 光」	節水装置「JET」 	外気で水圧を上げる装置を設置し、水道代を削減するサービス 削減の一部がレンタル代金
I S P サービス 	インターネットプロバイダーサービス ホスティングサービス L T E サービス	電力サービス 	当社グループの電力サービス 「エフエネでんき」「F T でんき」を通してグループ顧客のトータルコストを削減
O A カウンターサービス 	販売したコピー機・複合機等のカウンターサービス	I o T ゲートウェイ	スtockサービスとして検討中
定額保守サービス 	ビジネスホン・L E D 照明等、施工後の故障等の対応を毎月定額で請負うサービス	ウォーターサーバ	光通信グループ、ウォーターサーバ「プレミアムウォーター」
その他	携帯電話キャリアからの継続手数料	その他	本社に商品戦略セクションを設置しStock商品を開発

節水装置 J E T の販売強化

「J E T」の概要

外気で水圧を上げる新しいタイプの節水装置

使用感が今までと変わらずに水量が30%下がる = 水道代30%削減

飲食店等、自由に水を使う場所で節水効果を発揮



食器の洗い場



手洗い場



ジムなどのシャワールーム

削減額の中からレンタル料を頂くスキーム

電力小売の本格展開



エフティグループサービス
でストックの積み上げ

●構築したC I Sを活用した代理店展開

CIS : Customer Information System
 ※エフエネがO E M提供することで、パートナー事業者が小売ライセンスを取得しなくても自社ブランドとして、電力の販売が可能となるスキームを提供します。
 エンドユーザーの電力使用とパートナーシステムの利用料がストックとなります。

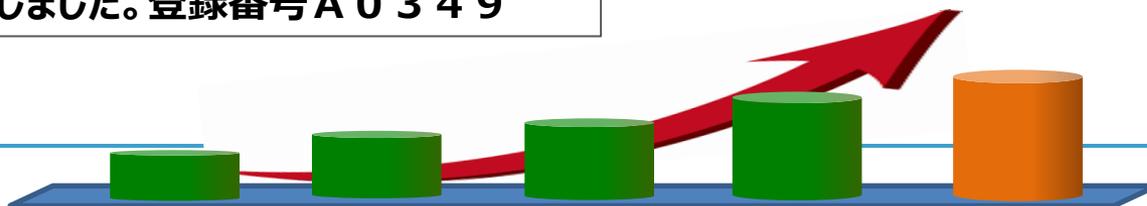
株式会社エフティエナジーは、株式会社エフエネに社名変更しました。登録番号A0349



光通信グループサービス
でショット収益の確保

●直販部隊 コールセンターで拡販

光通信グループの電力サービスを販売することで、グループのストック収益向上に貢献した上でショット収入が得られるプラス効果として『ハルエネでんき』と組み合わせることにより節電サービスの新規開発をストックで提供できます。



FTGroup 事業会社概要

情報通信事業

ビジネスホン・サーバー・セキュリティ関連商品・コピー機等の販売・施工・アフターサービスを行っています。

環境事業

LED照明、空調機器・自然冷媒ガス等の販売・施工・アフターサービスを行っています。

【東日本事業会社】

-  株式会社 エフティコミュニケーションズ
-  株式会社 エフティ北日本
-  株式会社 エフティ東北

【西日本事業会社】

-  株式会社 エフティコミュニケーションズウエスト
-  株式会社 エフティ東海
-  株式会社 エフティ中四国
-  株式会社 エフティ九州

【環境事業会社】

-  株式会社 エフティエコソリューション
-  株式会社ニューテック

【施工/保守サービス事業会社】

-  株式会社 ジャパンTSS
Japan Technical Service Support

インターネットサービス事業

WEB制作等、お客様のインターネット戦略に携わるサービスを提供しています。



自社ブランドで光インターネット回線、プロバイダの運営を行い、販売からアフターサービスも行っています。



海外事業

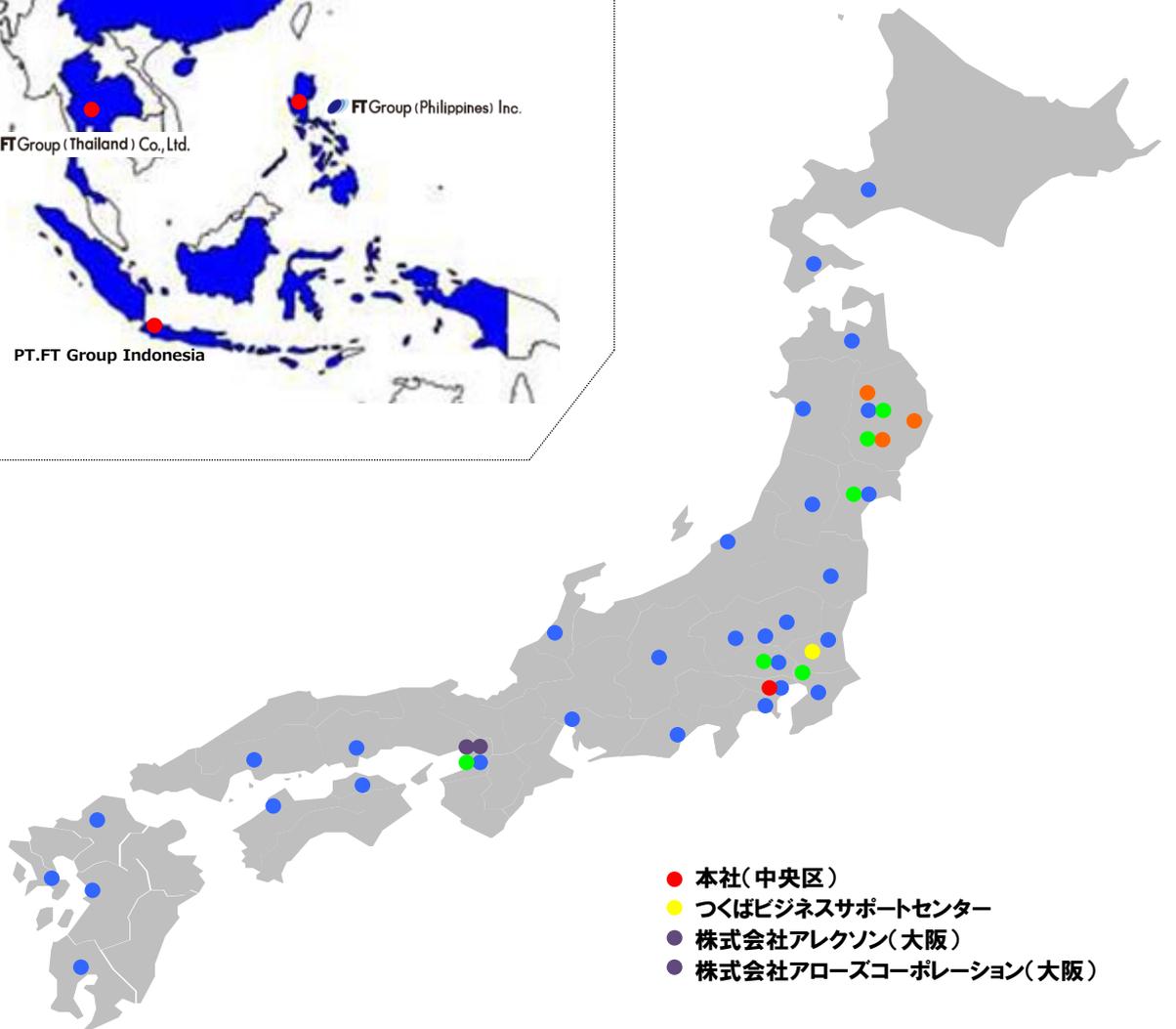
ASEANを中心に環境事業を海外で展開しています。

-  FTGroup (Thailand) Co., Ltd.
-  FTGroup (Philippines) Inc.
-  PT. FTGroup Indonesia

その他法人向けサービス全般を取り扱います。



FTGroup 拠点一覧



法人事業/コンシューマ事業

- 北海道営業部
- 函館営業所
- 青森営業所
- 秋田営業所
- 盛岡営業所
- 東北営業部(宮城)
- 福島営業所
- 山形営業所
- 東海営業部(愛知)
- 静岡営業所
- 新潟営業所
- 北陸営業所
- 松本営業所
- 関西営業部(大阪)
- 広島営業部
- 岡山営業所
- 本社営業部(台東区)
- 横浜営業部
- 千葉営業部
- 茨城営業所
- 関東営業部(埼玉)
- 北関東営業部(群馬)
- 栃木営業所
- 足利出張所
- 高松営業所
- 松山営業所
- 九州営業部
- 長崎営業所
- 熊本営業所
- 鹿児島営業所

コンシューマ事業

- 柏コールセンター
- 大宮コールセンター
- 盛岡コールセンター
- 仙台コールセンター
- 大阪コールセンター
- 花巻コールセンター
- ドコモショップ北上店
- ドコモショップ西根店
- ドコモショップ宮古千徳店

- 本社(中央区)
- つくばビジネスサポートセンター
- 株式会社アレクソン(大阪)
- 株式会社アローズコーポレーション(大阪)

2016年8月 レカム株式会社中国現地法人への出資

レカムビジネスソリューションズ（大連）有限公司

本店所在地：中華人民共和国遼寧省大連市

- ・当社の取り扱うLED照明等を販売
- ・レカム株式会社と国内海外両方で協業し、双方の環境関連事業の拡大

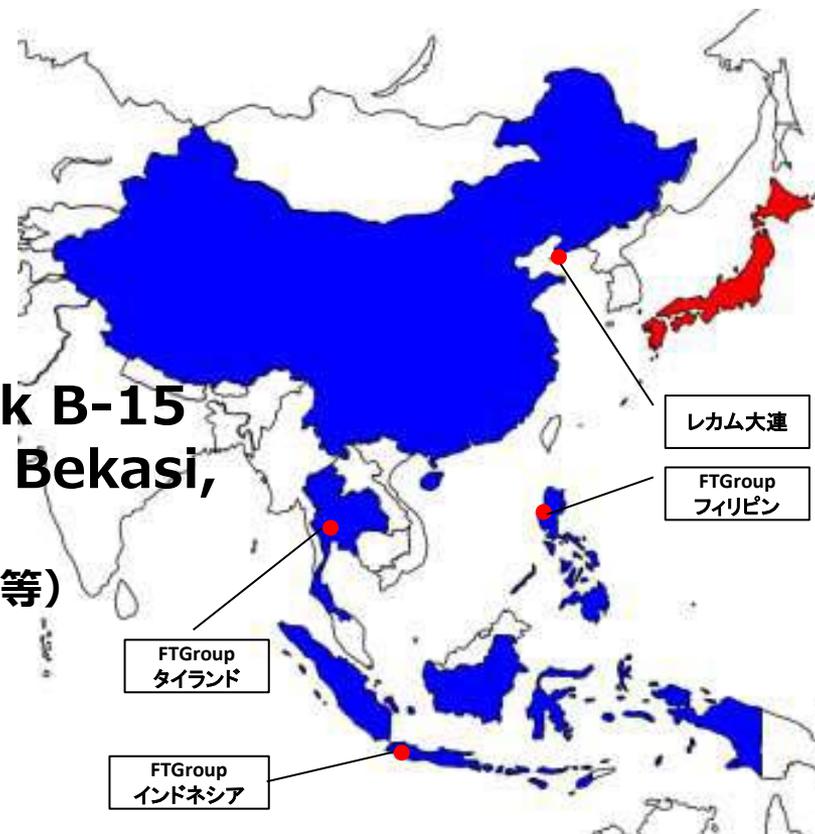
FTGインドネシアの販売開始

PT.FT Group Indonesia

本店所在地：

**Rukan Mal Bekasi Fajar, Blok B-15
Kawasan Industri MM2100, Bekasi,
Jawa Barat, Indonesia**

- ・環境関連商材の販売（LED照明、エアコン等）



免責事項

本資料に記載の内容は、過去及び現在の事実に関するものを除き、当社が現時点で入手可能な情報及び仮説に基づいて判断されたものであり、当該仮説や判断に含まれる不確定要素や、将来の経済環境の変化等により影響を受ける可能性があり、結果として当社および当社グループの将来の業績と異なる可能性があります。

なお、本資料における将来情報に関する記述は上記のとおり本資料の日付（またはそこに別途明記された日付）時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

また、本資料に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



Future Transmission Group

オフィスと生活に新たな未来を。